

陳情第42号	受理年月日	令和7年6月9日
付託委員会	保健福祉委員会	
件名	8020運動「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」の推進に関する決議について	
要旨	<p>8020運動とは、厚生労働省と日本歯科医師会が推進している「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動のことを指す。</p> <p>「ふじまつ市民センターだより」令和7年6月1日発行分によれば、保健福祉課コラムとして「子どものむし歯予防」というタイトルで、北九州市が、虫歯のある子供の割合が政令市でワースト1位になったことや、特に門司区においては、最も高い区として紹介されている。</p> <p>過去、虫歯に関しては、子供のフッ化物塗布について、市議会で早めにするようにできないか話されたこともあった。センターだよりにもフッ素について書いている。また、保護者もするよう記載しているが、要は市民全般であろう。</p> <p>なお、虫歯予防は、歯磨き習慣や磨き方のほか、歯間ブラシの利用が言われているが、学校でブラッシングなどの実施は書かれている内容からは読み取れず、大人でも持病などで磨けているかどうか、歯垢染色液で磨き残しが初めて分かるなど、なかなか難しいものがある。</p> <p>今回、8020運動推進の決議を審議することにより、市行政でもできる、義務教育での学校での虫歯予防、特に日々の歯磨きの実施推進などの具体的検討をしているかのチェックをしていただき、技術的提言を決議に付帯するような形で、市長に対し、これを実施するよう決議いただきたい。</p>	